# アル・アクサ洪水第５９８日目：ガザの虐殺は続く、激しい抵抗の中で停戦交渉が激化

Palestine Chronicle、２０２５年5月２６日、脇浜義明訳　＊脚注は訳注

イスラエルはガザでの虐殺を続けている。(Photo: via QNN)

**主要事項**

＊今日夜明けからのイスラエルのガザ回廊に対する砲撃で、少なくとも５０人のパレスチナ人が死亡した。関係筋によれば、そのうち３０人は、避難民世帯が避難していたガザ市の学校への爆撃の犠牲者である。

＊イスラエル軍はガザからロケット発射を検知したと主張し、イスラエル紙 WALLA はハマスがまだ数百発のロケットを持っていると報道した。また・イスラエル・メディアはアラー・ナジャル小児科医師の９人の子どもの殺害を「転換期」と書いて、ガザにおけるイスラエルの軍事行動の国際的正当性が崩れたことを示唆した[1]。

＊ガザのパレスチナ保健省によれば、２０２３年１０月７日からの犠牲者は死者５３，９３９人、負傷者１２２，７９７人である。

**最新情報**

**５月２７日　　１２：５９am（パレスチナ時間）**

＊イスラエル・メディア：今朝早く、西岸地区ラマッラーの北にある村デイル・アル・ミシャアルの近くの入植地専用道路で、爆薬物の爆発があった。

[1] ナジャル医師のもとへ届けられた真っ黒に焦げた子どもの死体は彼女の子どもだったという痛ましい出来事。「アル・アクサ洪水第５９７日目」参照。

＊アル・アクサTV：今晩ガザ市の東地区とシュジャーイーヤ地区にイスラエル機が連続爆撃を行った。

＊アル・アクサTV：今晩、ハーン・ユーニスの西の避難民が多いアル・マワシ地区をイスラエル軍艦が海上から砲撃した。

＊アル・ジャジーラ：今晩、ガザ市南東のザイトゥーン地区の一軒の民家をイスラエル軍が砲撃し、パレスチナ人１人が死亡し、数人が負傷した。

**5月27日　　12：52am**

＊パレスチナ・メディア：今晩、ガザ北部でイスラエル占領軍は住宅解体を行った。

**5月27日　　12：50am**

＊パレスチナ・メディア：今晩、ガザ市南東のザイトゥーン地区の一軒の民家をイスラエル軍が攻撃、パレスチナ人１人が死亡、数人が負傷した。

＊パレスチナTV：アル・アクサ衛星チャンネルはイスラエル軍艦が、ハーン・ユーニス西の避難民が多いアル・マワシ地区を艦砲射撃したと報道した。

**5月27日　　12：48am**

＊パレスチナTV：アル・アクサ衛生チャンネルは、今晩、イスラエル機がガザ市東のシュジャイヤ地区とその他の地区を連続爆撃したと報道した。

**5月26日　　11：01pm**

＊アル・ジャジーラ（医療筋を引用）：今日夜明けからのイスラエルのガザ回廊各地への空爆で８１人のパレスチナ人が死亡した。

＊アル・ジャジーラ：ガザ市北西部のアル・カマーラ地区をイスラエル機が連続空爆した。

＊カン：交渉関係筋によれば、米国は合意達成に向けて大きな圧力をかけている。ハマスは本当に戦争終結になるという保証を米国に求め、少なくとも部分的合意に向かう前向きの姿勢を見せている。

＊パレスチナ・クロニクル：今日、ドイツのフリードリッヒ・メルツ首相は、最近のイスラエルのガザ攻撃は「もはやテロとの戦いと正当化できない」と述べて、強くイスラエルを非難した。アナドル通信社の報道によると、ベルリンで開催されたWDR欧州フォーラムでメルツ首相は「最近イスラエル軍はガザ回廊で民間人を大量に殺害している。これはもはやテロとの戦いと正当化できない」と言った[2]。

**5月26日　　10：23pm**

＊アル・カッサム旅団声明：アル・カッサム旅団はイスラエル軍部隊を砲撃し、シュザイヤ地区の東部に侵入してきた別の部隊に地雷を爆発させたと発表した。さらに旅団は、４日前にシュザイヤ地区東部でヤッシン１０５砲でメルカヴァ戦車を攻撃したことも発表した。また、家屋を占拠したシオニスト部隊に対人砲弾を浴びせ、敵兵の残骸が散乱したのを確認したと発表した。この攻撃の後アル・カッサム旅団の戦士たちは残るイスラエル兵と軽兵器で戦闘した。

**5月26日　　10：21pm**

＊パレスチナ・メディア：ハーン・ユーニス市の南部をイスラエルが空爆。

**5月26日　　10：19pm**

＊ガザ内務省：我々はガザへの人道支援を支配しようとする占領軍の迂回メカニズムが導入されるかどうかを、心配して見ている。イスラエル占領軍は「怪しげな機関」を通じて支援物資配分を支配して、パレスチナ人移住計画を実行しようとしている。我々はイスラエルの支援物資配分メカニズムを拒否し、ガザ住民に騙されてそれに乗らないように呼びかける[3]。

**5月26日　　9：15pm**

---

[2] ドイツはイスラエルのガザ攻撃を「自衛」だとして支持し、武器援助を行い、国内のパレスチン支援運動を弾圧してきた。特にホロコーストの歴史があって、パレスチナ人識者はドイツをイスラエルの「文化的・政治的負債国」と呼んでいた。最近の、主としてスペイン主導のEUのイスラエル批判に乗った形。メルツはネタニヤフと電話会談するらしいが、ネタニヤフから何と言われるだろう？

[3] 国連の調査によれば、２０２５年４月段階でガザの耕作可能な農地は５％以下。

＊アル・カッサム旅団：アル・カッサム旅団は、その戦闘員がイスラエル軍を砲弾で攻撃し、ガザのシュジャイヤ地区東部に侵入した別の部隊に対して地雷原を爆発させたと発表した。

**5月26日　　8：52pm**

＊イスラエル・メディア：イスラエル民主党指導者ヤイール・ゴランはネタニヤフ首相にはシン・ベト長官を指名する権限はないと言った。彼は、ネタニヤフは重大な安全保障問題に巻き込まれているが、首相の主要関心は「自己保身で国家の安全ではない」と言った。ゴランは、ネタニヤフは「戦争管理、安全保障上の決定をするのに不適切な人物で、一日でも早く辞職すべきだ」と結論付けた。

**5月26日　　8：50pm**

＊イスラエル・メディア：イスラエル政府の法律顧問団は首相はシン・ベト長官の任命権限を他大臣に移譲すべきだと勧告した。法律顧問団はネタニヤフ首相がジニ少将をシン・ベト長官に任命する決定を下したことは違法で、首相は指名・任命プロセスに直接・間接の介入を控えるべきであると述べた[4]。

**5月26日　　8：29pm**

＊パレスチナ・メディア：ガザ市南部のザイトゥーン地区の住宅へのイスラエル軍の爆撃で女性１人が死亡した。

**5月26日　　8：27pm**

＊パレスチナ・メディア：イスラエルはタル・アル・ザアタルのアル・アウダ病院付近でロボット爆弾を爆発させた。

**5月26日　　8：24pm**

＊カン：ネタニヤフ首相の演説の後、人質家族会は人質・行方不明者家族フォーラムに最新情報の提供を求めた。

**5月26日　　8：23pm**

＊首相声明：ネタニヤフ首相は「今日か明日に人質に関する良いニュース」を伝えると述べた。ネタニヤフは法律に基づいてシン・ベト長官を任命できるのは首相であると主張した。さらに、「政府は人質をガザから解放するために必要なことをすべて行っている」と主張し、人質解放が政府の最優先事項であると繰り返し述べた。彼は「今日か明日に何か伝えることができるだろうと再び繰り返した。

**5月26日　　8：21pm**

＊アクシオス：イスラエル政府高官によれば、パレスチア系米国人実業家ビシャラ・バーバーがウィトコフ特使の代理としてドーハに来た。この高官の話では、バーバーはウィトコフ特使の指示に従って交渉を行った。その指示は、合意には必ず１０人の生存人質の解放と６０日間の停戦を含めなければならないというもの。重要なのは、ウィトコフ特使の指示にはイスラエルに戦争終結に向けて真剣な交渉をさせるという米国の約束が入っていることだ。報告によるとハマスは停戦開始時に５人の人質を解放し、停戦期間終了時に５人を解放するという案を提起し、バーバーはそれに同意したという。しかし、イスラエル高官は、イスラエルはハマスとバーバーの合意に、それが停戦期間終了時期に新たな交渉なく戦争の完全終了と解釈される恐れがあるとして、拒否した。イスラエルはハマス・バーバー合意を全面拒否したと伝えられている。

**5月26日　　7：14pm**

＊アンサールッラ：アンサールッラの政治局は「ガザにおけるシオニストの犯罪行為のエスカレートと恐るべき虐殺」に憂慮を表明した。ガザのアル・ジャルジャウィ学校の避難民数十人を焼き殺したのは「人間地獄で戦争犯罪」であると言った。

＊カン：関係筋の情報によると、ハマスはイスラエルが受け入れた合意内容とは異なる合意内容に同意した。

＊カン：イスラエル政府は４５０，０００人の予備役兵の召集を承認した。

＊ロイター通信：イスラエル政府高官は、責任ある政府なら停戦に関するハマスの提案を受け入れないと言った。

＊アクシオス：米国の中東特使スティーヴン・ウィトコフは、イスラエルが生存人質半数と死亡人質の遺体半数を返還させるというウィトコフ提案を受け入れたと言った。彼は停戦は恒久的停戦に向かう重要な交渉の道になると述べた。彼は今

[4] “Netanyahu’s Endgame: Isolation and the Shattered Illusion of Power”

後も交渉を主導し、ハマスに受諾させる合意事項があると言った。彼は、これまでハマスから聞いた内容は「失望的でとても受け入れられない」と述べた。

**5月26日　　6：21pm**

＊パレスチナ・クロニクル：アル・ジャジーラ報道によれば、ハマスはドーハ交渉でウィトコフ米特使との会談で暫定的合意に達した。提案された合意案は恒久的停戦を主要軸とするものである。関係筋によると、まず60日間の停戦が設定され、その間に10人の人質が解放され――停戦開始時に5人、60日後に5人――、その見返りにパレスチナ囚人と死んだ囚人の遺体が引き渡されるというもの。詳しいことは、"Preliminary Gaza CeasefireAgreement Reached between Hamas and Trump Envoy", Palestine Chronicle, may 26, 2025 を見よ。

**5月26日　　5：35pm**

＊パレスチナ・クロニクル：「人道と良心の法廷」として機能する市民社会の運動である「ガザ法廷」(Gaza Tribunal)の第一回審理は今日サラエボで開かれる。「ガザ法廷」のウェブサイトは、「この画期的イベントは、戦争犯罪を記録し、国際司法裁判所の責任の欠落部分を取り上げ、パレスチナ人の正義を擁護するという法廷使命の重要な第一歩」と説明している。("Court of Conscience-――First Public Session of Gaza Tribunal Begins inSarajevo", Palestine Chronicle, May 26,2025)

**5月26日　　5：12pm**

＊イスラエル・メディア：ネタニヤフ首相は「我々は東西エルサレムをイスラエルの主権下で統一し、完全に首都とし、外国にエルサレムをイスラエル国の首都として認めさせ、大使館を移動するように働きかける」と言った。

＊Walla：イスラエル紙 Walla は今日イスラエル軍の19か月間以上包囲したガザへの戦争評価を報道した。それによると、ガザにはまだ40，000人の武装戦士がおり、「広範で複雑なトンネル」が、とりわけガザ市、ハーン・ユーニス、中部の難民キャンプに集中していると述べている。この軍の評価は、軍が集中的な爆撃、地上軍侵攻、大量移住作戦を継続する中で、発表された。Walla: 40,000 Fighters, Rocket Arsenal, and Tunnel Network Still Active in Gaza

＊アル・カッサム旅団：我らの戦士がガザ回廊北部のベイト・ラヒアのアスラン地区でアル・ヤッシン105砲で2台のイスラエル戦車を攻撃した。さらに、ベイト・ラヒアの住宅を占拠したイスラエル部隊を対人砲で攻撃した。

＊チャンネル12：イタリアの ITA 航空はテルアビブへの便を6月15日まで運航停止にし、スペインのイベリア航空も6月5日までテルアビブ便を運航停止にする。Aerial Blockade Intensifies: Yemen Targets Tel Aviv Airport with Hypersonic Missile

＊アル・ジャジーラ：イスラエル無人機がハーン・ユーニス西のアル・マワシ・アル・カラーラ地区を攻撃し、パレスチナ人1人が死亡した。

＊アル・ジャジーラ：イスラエル無人機がアル・マワシ地区の避難民テントを攻撃し、たくさんのパレスチナ人が負傷した。

＊アル・ジャジーラ：ドイツの外務大臣はすぐに停戦するべき時期だと言って、ハマスとイスラエルに停戦せよと呼びかけた。彼はパレスチナ人は危機を終わらせるために思い切った措置を要するような人道的危機状態にあるので、ドイツは強い姿勢で人道的支援物資のガザ搬入を求めると述べた。さらに、彼はヨーロッパ諸国はイスラエルのガザでの行動のためにこれまでのパートナーシップをやめようと呼びかけていると言った。

＊アル・ジャジーラ：スペインのホセ・マヌエル・アルバレス外相はガザ回廊の人道的状況は耐え難いもので、国境通路の閉鎖を解き、人道支援物資を入れることを要求した。

＊イスラエル・ハヨム紙：関係筋によれば、米国政府は捕虜交換の新たな提案を考慮中で、今週中にそれを発表する予定。米政府高官は、新提案を準備している間はガザ軍事行動の拡大を阻止したがっていると言われている。

**5月26日　　1：44pm**

＊アル・ジャジーラ：今日ルフトハンザ航空グループはベン・グリオン空港便の運航停止を6月15日まで延期することを発表した。それまで6月8日までの運航停止だったが、状況を調査した結果6月15日まで延長する決定をした。同グループにはスイス航空やオーストリア航空など5社が含まれている。

＊アル・ジャジーラ：ヨルダン外務省は、今朝過激派イタマール・ベン・グヴィル国家安全保障大臣と過激派入植者の大群がアル・アクサ・モスクを急襲したことを、強い口調で非難した。

**5月２６日　　１２：１８ｐｍ**

＊ハマス声明：イスラエル占領軍はガザの民衆への虐殺を続けており、それを嘘の声明で覆い隠している。今日夜明けに占領軍はシェルターに避難している避難民を攻撃し、数十人を殺害した。イスラエル占領軍が避難民が避難している学校を集中的に攻撃しているのは、焦土作戦でガザのパレスチナ人の人口を減らす作戦を行っている証拠である。

＊アル・ジャジーラ：ガザ回廊野戦病院の院長は、どの病院でも患者が山積みになり、様々の病気で苦しんでいると、アル・ジャジーラに語った。彼は「イスラエルの民間人攻撃で日々状況が悪化している」と述べた。

＊ガザ保健省：３月以降栄養失調で５８人が死亡し、食料と医薬品不足で２４２人が死亡した。また栄養失調による流産が３００件あった。

＊フィナンシャル・タイムズ：アイルランドは占領地のイスラエル企業とは通商を禁止する法案を提起するヨーロッパで最初の国である。外務相は、通商禁止法提起の理由は、食料を戦争武器に利用して子どもを餓死に追いやるなどガザにおけるイスラエルの犯罪と、それに対して世界がまだ十分な措置を講じていないことである、と述べた。

＊アル・ジャジーラ：イタマール・ベン・グヴィル国家安全保障大臣はイスラエル占領軍の護衛のもとでアル・アクサ・モスクを急襲した。それとは別にリクード党のアミット・ハレヴィ議員も占領軍の護衛をつけてアル・アクサ・モスクを急襲した。

＊チャンネル１２：１０００人を超える大学人や政府官僚が戦争終結を求める嘆願書に署名した。

＊アル・ジャジーラ：医療筋によればガザ市のアッダラジュ地区で避難民の避難場所となっている学校へのイスラエル軍の砲撃で３６人の人が死亡した。

＊パレスチナ・クロニクル：米国とイスラエルが支援するガザ人道財団（GHF)の事務局長が、同財団設立から数週間も経たない間に辞任した。理由はGHFの中身が基本的な人道原則に違反していることで、彼は包囲されたガザへの大幅な支援物資流入を求めた。彼は元米軍人で災害救助チームNGOルビコンの創設者のジェイク・ウッドで、GHFのやり方と人道事業の原則――人道性、中立性、公平性、独立性――とが両立しないと言って、事務局長を降りた。

＊アル・ジャジーラ：関係筋は、今朝から続いている侵攻の一環として１４００人の入植者がアル・アクサ・モスクを急襲したことを確認した。

＊パレスチナ・クロニクル：イスラエルのギデオン・サール外務相は、英国やフランスなど主要国がパレスチナ独立国家承認の方向に動いたら、西岸地区入植地とヨルダン渓谷を一方的にイスラエル国領に併合すると警告した。イスラエルの新聞『イスラエル・ハヨム』によると、サールはイスラエルに対する一方的な措置が取られた場合、イスラエル政府は一方的な行動で対応すると警告した。具体的には、占領下のパレスチナ領土の広範な地域にイスラエルの主権を適用する措置を講じるとしている。

＊イスラエル・メディア：ネタニヤフ首相は「我々はハマスを打倒し人質を解放する困難な戦いの頂点にいる」と述べた。彼は多くの困難があるのは認めつつ、国家の未来を建設し歴史を発見する努力を行うと誓った。

**5月２６日　　１０：３６am**

＊ガーディアン紙：オーストラリアの首相はイスラエルのガザ支援物資流入の妨害を「恥ずべき行為」と非難し、支援物資を止める言い訳を「受け入れられない」と言った。

＊イェディオト・アハロノト：イスラエル軍高官はハマスが数百発の自家製ロケットを制作し、そのうちの数十発はイスラエルへ届く能力があると言った。

＊イスラエル軍：軍はガザ回廊南部から３発のロケットがガザ回廊周辺地へ向けて発射されたの検知し、そのうち一発を迎撃した。イスラエル軍ラジオ放送はこの一週間で８発のロケットがガザから発射されたと述べた。

＊イェディオト・アハロノト：イスラエルの複数の政治家が、アラア・アル・ナジャール医師の子どもの殺害とイスラエルがそれに沈黙していることは戦争の転換期を示唆していると言った。彼らはその事件でイスラエルのガザ作戦の国際的正当性が失われたと言った。

＊アル・ジャジーラ：今日夜明けからのイスラエルのガザ回廊爆撃で５０人のパレスチナ人が死亡した。消息筋によれば、そのうち３０人はガザ市の避難民の避難場所である学校への砲撃による死者である。

**5月２６日　　８：４６am**

＊パレスチナ・メディア：ガザ回廊北部のジャバリヤのパレスチナ人家族への空爆の跡地から１９人の遺体が回収された。

**5月２６日　　８：４５am**

＊パレスチナ・メディア：ガザ市のアッダラジ地区の避難民が避難している学校へのイスラエル軍の攻撃で３０人のパレスチナ人が死亡した。

**5月２６日　　８：４４am**

＊Walla：イスラエル軍の戦争に関する査定報告によると、１．ハマスは数百発のロケットを所有しているが、民間人の犠牲を心配して、発射を控えている。２．ガザ回廊にはほぼ４０，０００人の様々な党派の武装活動家が存在する。３．回廊内には広範なトンネルのネットワークが、特にガザ市、ハーン・ユーニス西、中部の難民キャンプにある。

**5月２６日　　５：０６am**

＊パレスチナ・メディア：ガザ市のアッダラジ地区の避難民のいる学校へのイスラエルの攻撃の後、発見された死者の数は２５人となった。

**5月２６日　　５：０１am**

＊エルサレム・ポスト：イスラエル当局者は、人質に関する交渉のために代表団をカイロに派遣する計画はないと言っている。

**5月２６日　　４：５８am**

＊パレスチナ・メディア：イスラエル占領軍の戦闘機がハーン・ユーニスの東部を空爆し、同時に地上では砲撃が行われた。